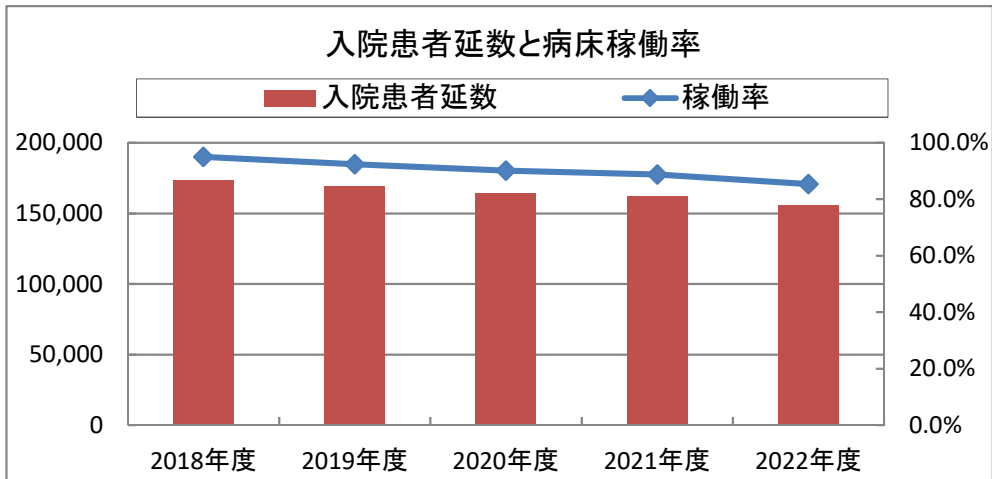


2022年度 わかくさ竜間リハビリテーション病院 各部門実績

医療従事者向け

全体

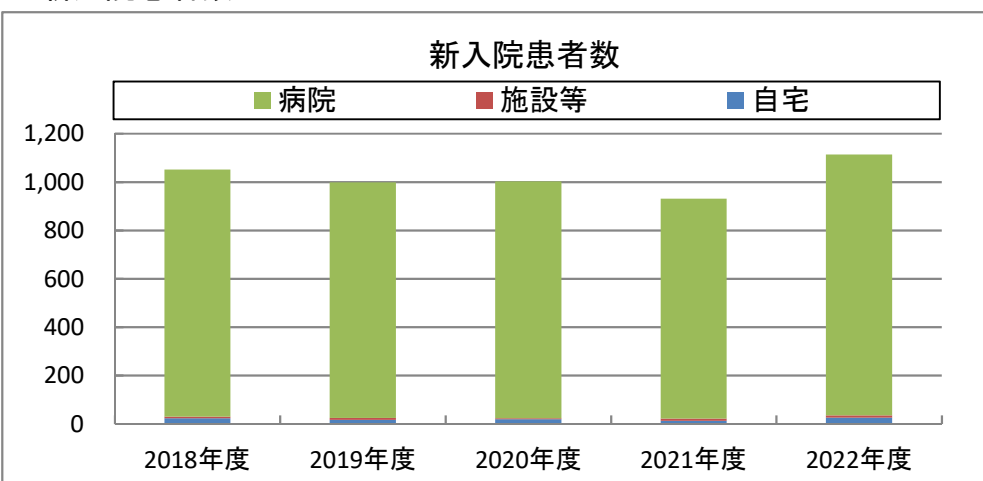
○入院患者延数と病床稼働率



	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
入院患者延数	173,452	169,150	164,525	162,121	155,854
稼働率	95.0%	92.4%	90.2%	88.8%	85.4%

回復期病床168床、医療療養病床254床、障害者病棟78床で運用しています。患者さんの状態に応じて常時受入を行っています。

○新入院患者数



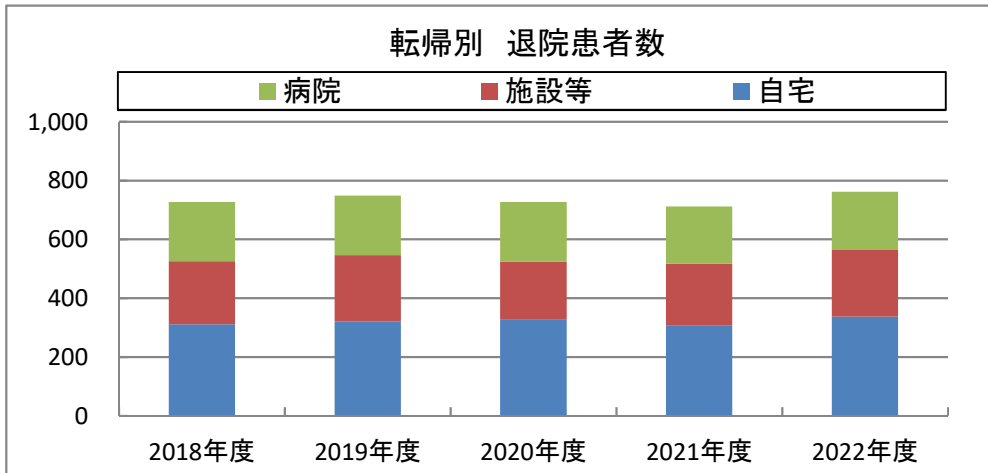
	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
自宅	23	17	19	13	26
施設等	7	8	4	9	9
病院	1,021	974	980	909	1,079

新入院患者数は年間約1000人で推移しています。多くは他医療機関からの紹介で、特に集中的なりハビリテーションが必要な患者さんについて、当院を転院先として選択いただいています。

2022年度 わかくさ竜間リハビリテーション病院 各部門実績

医療従事者向け

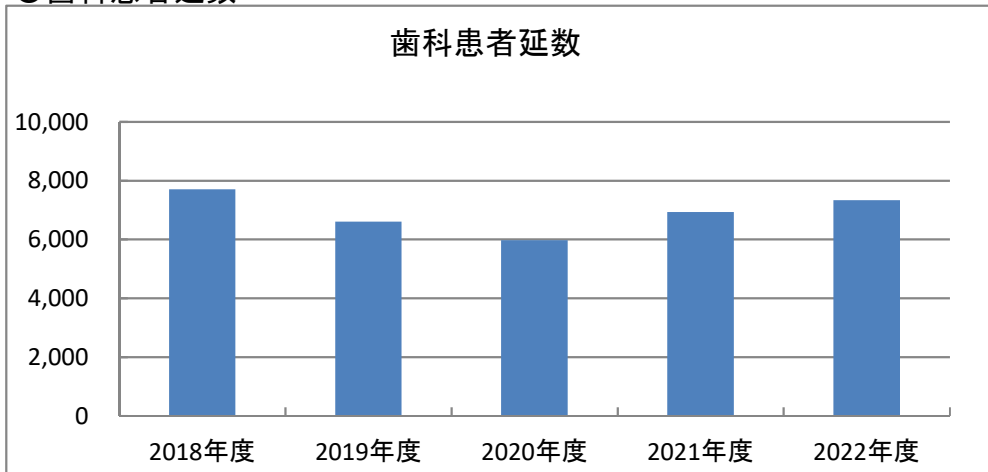
○転帰別退院患者数



	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
自宅	311	320	328	307	337
施設等	214	226	195	210	226
病院	202	202	204	195	199

リハビリテーションや治療後に、ご自宅へ帰れる患者さんが増えてきています。

○歯科患者延数



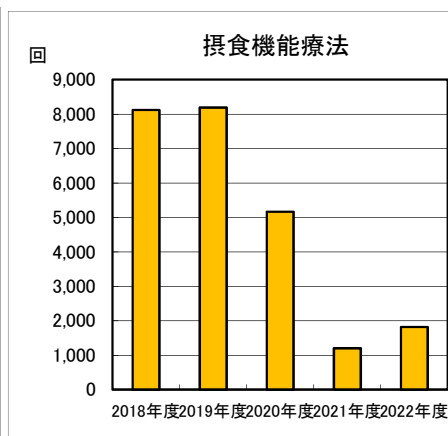
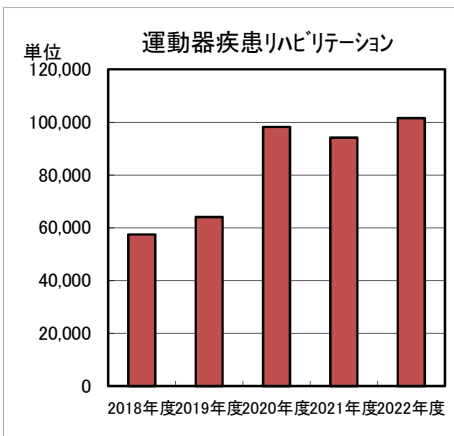
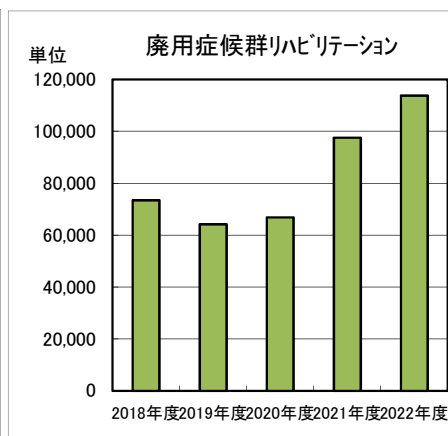
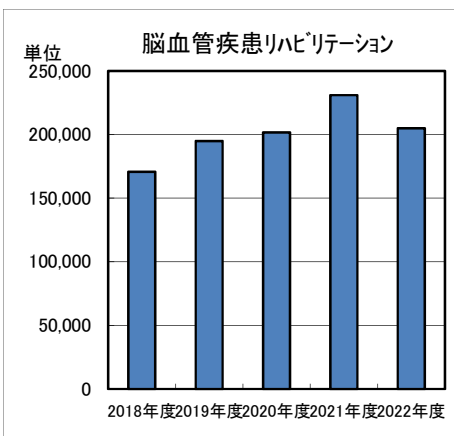
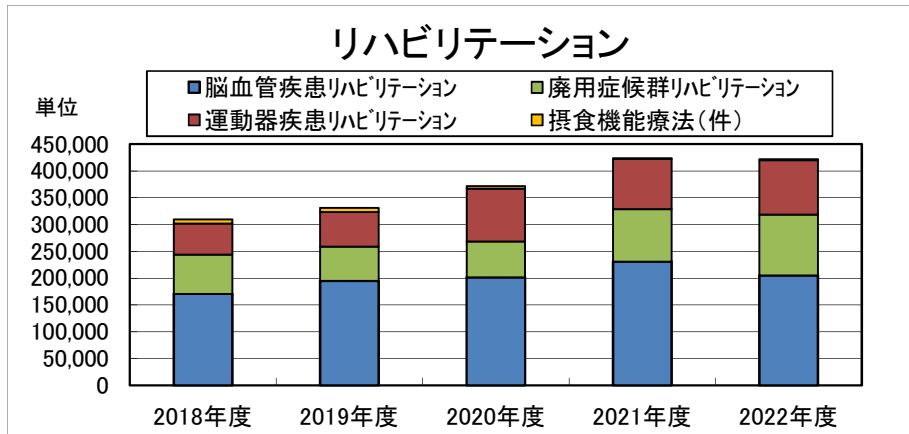
	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
歯科患者延数	7,699	6,598	5,973	6,930	7,329

歯科外来があり、入院患者さんの口腔ケアが充実しています。早期改善にむけて、常勤の歯科医師と歯科衛生士で適切な対応を行っています。

医療従事者向け

リハビリテーション

○リハビリテーション実施単位数



	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
脳血管疾患リハビリテーション	170,703	194,892	201,680	231,024	204,968
廃用症候群リハビリテーション	73,412	64,200	66,857	97,550	113,751
運動器疾患リハビリテーション	57,448	64,073	98,176	94,138	101,491
摂食機能療法(件)	8,116	8,184	5,162	1,201	1,817

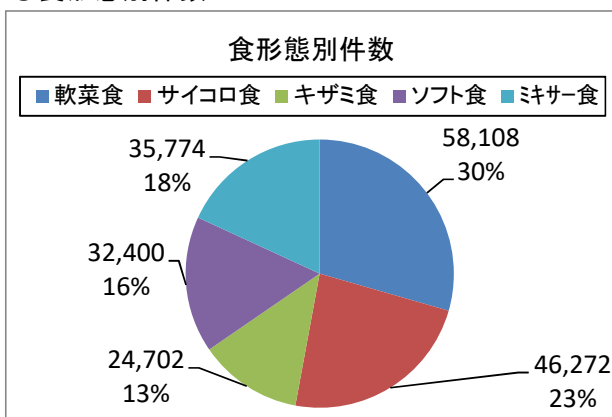
※リハビリテーション1単位＝20分間、摂食機能療法1回＝30分間

対象疾患の中では、脳血管疾患が多い傾向で、運動器疾患や廃用症候群のリハビリテーションも増加してきています。

医療従事者向け

栄養部門

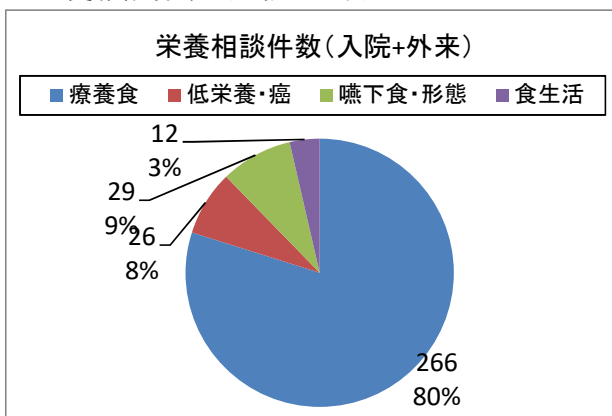
○食形態別件数



	2022年度
軟菜食	58,108
サイコロ食	46,272
キザミ食	24,702
ソフト食	32,400
ミキサー食	35,774
合計	197,256

当院では約7割の患者さんが形態調整を必要としています。食事の形態は主治医、管理栄養士、言語聴覚士や歯科衛生士が相談しながら調整しています。

○栄養相談件数（入院+外来）



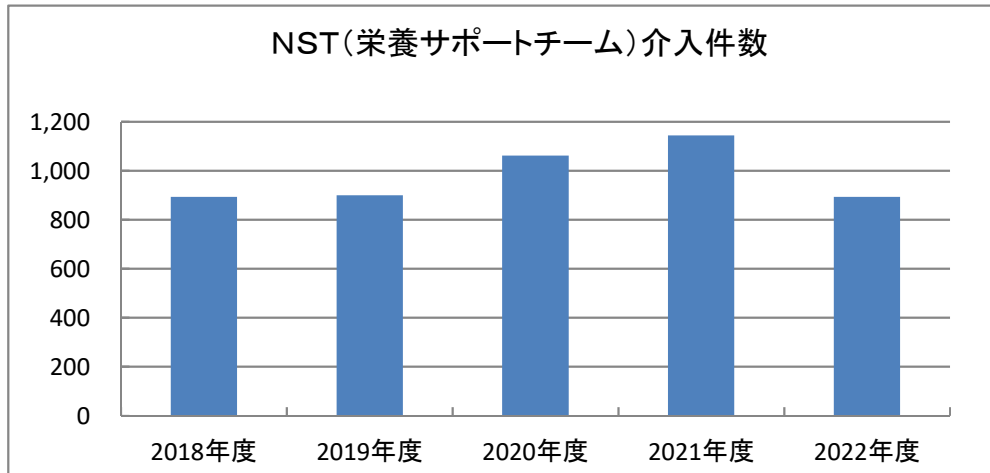
	2022年度
療養食	266
低栄養・癌	26
嚥下食・形態	29
食生活	12
合計	333

当院では担当病棟制で栄養管理を行っています。入院時には食事の聞き取りや食事調整を行い、退院へ向けては個々にあわせた栄養指導の介入をしています。

2022年度 わかくさ竜間リハビリテーション病院 各部門実績

医療従事者向け

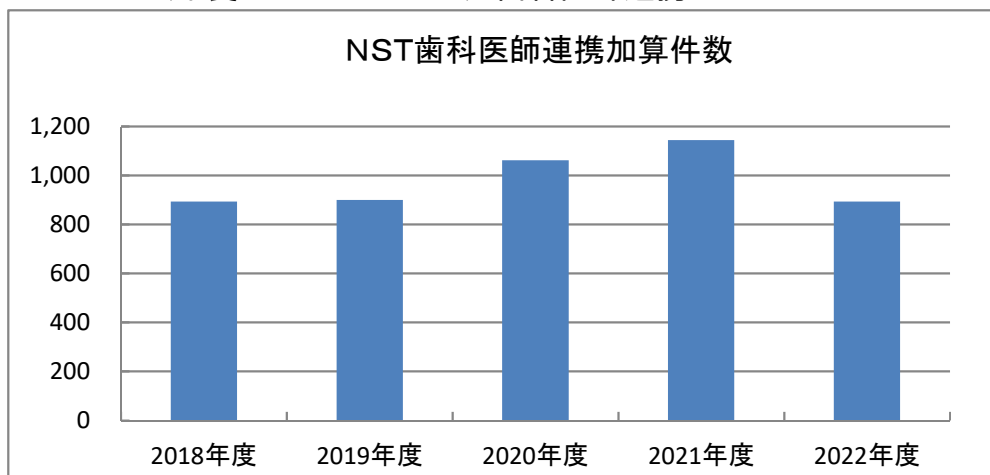
○NST（栄養サポートチーム）



	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
N S T 加算	893	900	1061	1144	893

2016年10月からNSTを発足しています。現在は、NST医師4名・NST認定歯科医師1名・専任管理栄養士4名・看護師3名・薬剤師2名・言語聴覚士1名のチームにて回診を行っています。毎年、NST専門療法士の資格保有者も増えています。

○NST（栄養サポートチーム）歯科医師連携



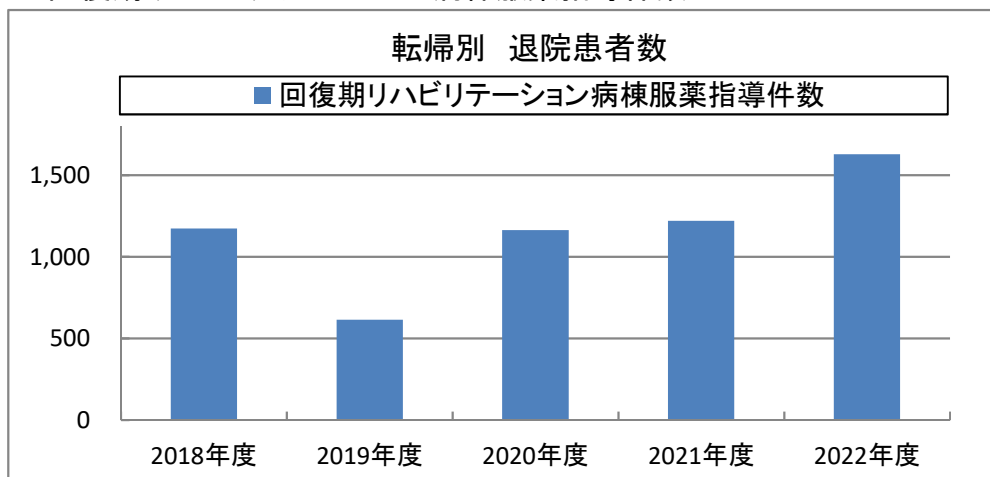
	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
N S T 歯科医師連携加算	893	900	1061	1144	893

NST介入時にOral Health Assessment Tool (OHAT)にて口腔評価を行い、口腔の問題に対して早期に歯科介入（口腔ケア・歯科治療）を実施しております。医科歯科連携にて患者さんの適切な栄養治療、管理、QOLの向上等を目的に活動しております。また「口からおいしく安全に食べれるように」食支援をサポートしています。

医療従事者向け

薬剤部門

○回復期リハビリテーション病棟服薬指導件数



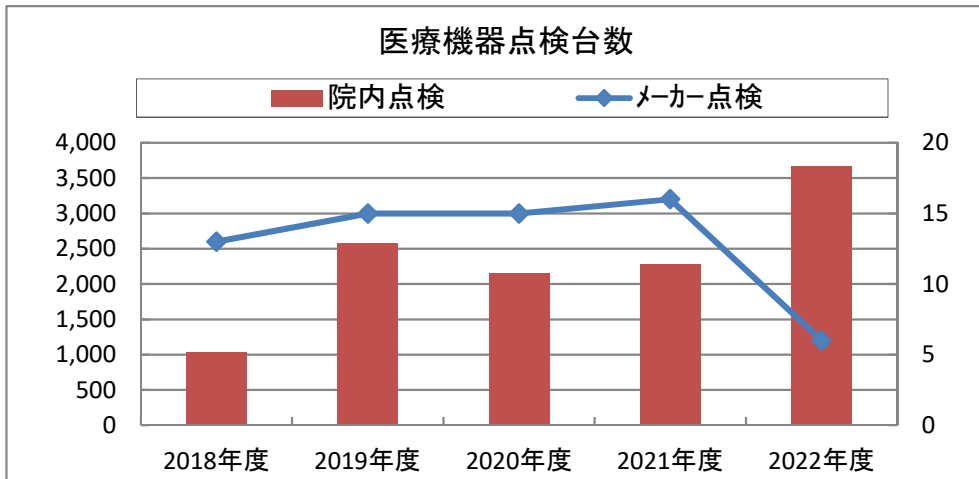
	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
回復期リハビリテーション病棟服薬指導件数	1,172	615	1,164	1,220	1,627

当院では回復期リハビリテーションでも、病棟活動を行っています。患者様の入院中の症状だけでなく、退院後のことも考えた服薬指導や、多職種への情報提供を行っています。

医療従事者向け

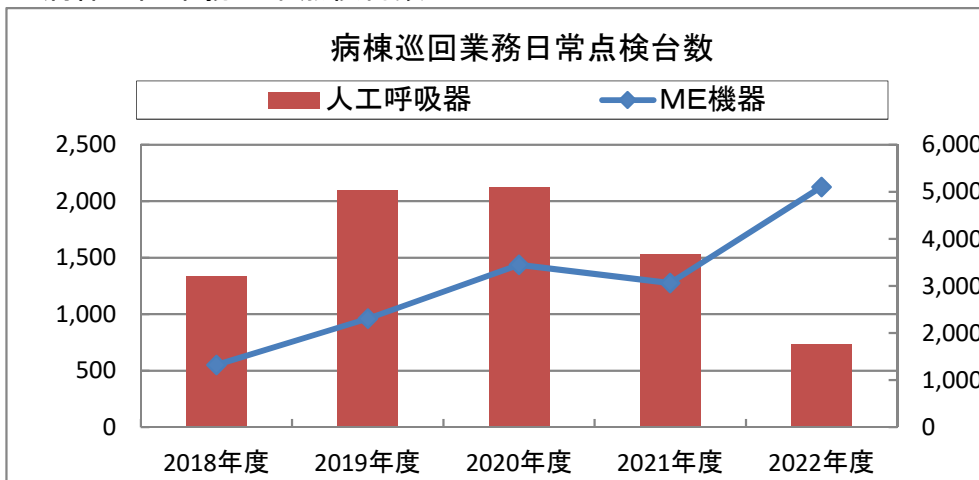
ME（臨床工学）部門

○医療機器点検台数



医療機器点検台数	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
院内点検	1,033	2,585	2,156	2,274	3,672
メーカー点検	13	15	15	16	6

○病棟巡回業務日常点検台数



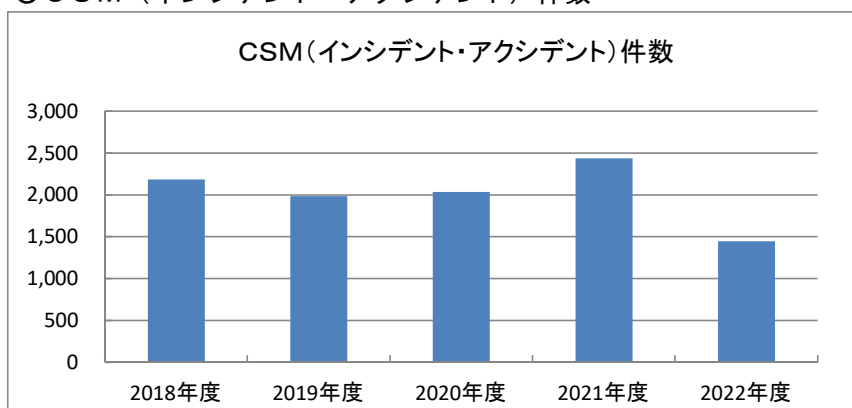
病棟巡回業務	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
人工呼吸器	1,341	2,097	2,125	1,532	735
ME機器	1,323	2,309	3,452	3,066	5,104

医療機器の適正使用を目指して医療機器研修を実施していきますので積極的な参加をよろしくお願いします。

医療従事者向け

医療安全部門

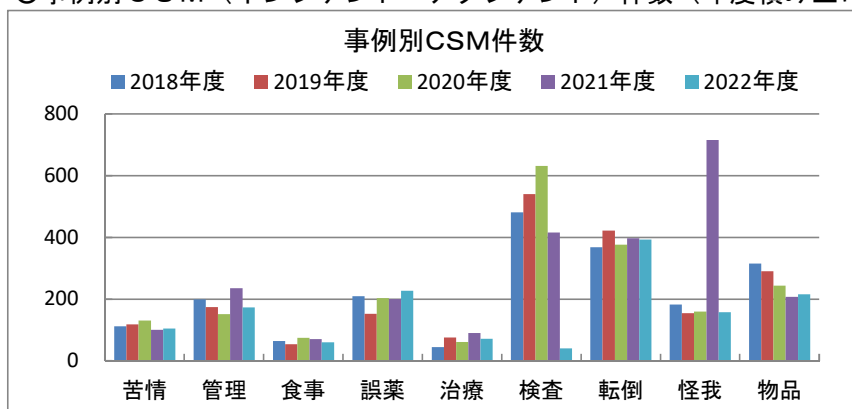
○CSM（インシデント・アクシデント）件数



	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
C S M件数	2, 185	1, 987	2, 037	2, 438	1, 447

医療安全部は、患者さんが安全な医療を受けられる環境を整えることを目標として活動をしています。医療従事者の方には、患者さんの安全を確保するための不断の努力と、組織的な事故防止策の資料となるCSMレポートの報告をお願い致します。

○事例別CSM（インシデント・アクシデント）件数（年度積み上げ）



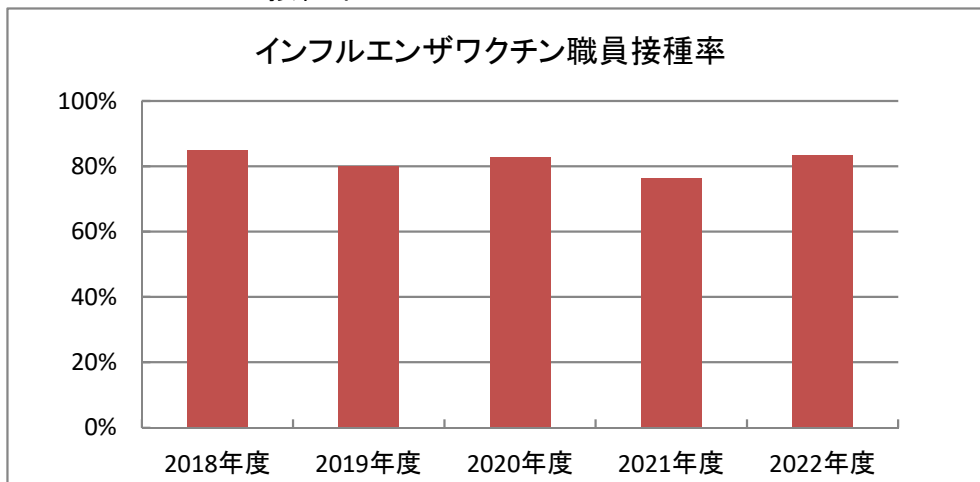
	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
苦情	112	119	131	101	105
管理	200	175	152	236	174
食事	65	54	75	71	60
誤薬	210	153	204	201	228
治療	45	76	62	91	72
検査	482	541	632	416	41
転倒	369	423	377	398	393
怪我	183	155	160	716	158
物品	316	291	244	208	216

転倒の件数ですが、座り込みが多く、転倒によるアクシデントは7件報告があります。転倒時には速やかにレポートを提出して対策立案を行っています。また、誤薬による事故報告、転倒転落に次いで多く報告されています。事故報告時は、速やかにレポートを提出を行っています。6Rによる誤薬対策を周知して誤薬の減少に努めています。2022年度から検査については点滴漏れの報告を不要としたため、減数となっています。

2022年度 わかくさ竜間リハビリテーション病院 各部門実績

医療従事者向け

○インフルエンザ接種率



	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
インフルエンザワクチン職員接種率	85%	80%	83%	76%	83%

医療従事者は必ず接種することが求められています。今後も推奨を継続します。